

NHKスペシャル

シリーズ 人体

神秘の巨大ネットワーク

●プロローグ 神秘の巨大ネットワーク

9月30日(土) 午後9:00~9:59 (総合テレビ)



今、医学の世界で、これまでの「人体観」を覆す、巨大なパラダイムシフトが起こりつつある。今までは、人体のイメージと言えば、「脳が全体の司令塔となり、他の臓器はそれに従う」というものだった。ところが最新科学は、その常識を覆した。なんと、「体中の臓器が互いに直接情報をやりとりすることで、私たちの体は成り立っている」。そんな驚きの事実が明らかになってきた。

このいわば「臓器同士の会話」を知ることで、いま医療の世界に大革命が起きている。例えば、がんや認知症、メタボなどの悩ましい病気を克服する画期的な方法が成果をあげ始めている。

新たな医学の潮流の全貌を全8回にわたって紹介する大型シリーズ「人体」。プロローグでは、最先端の顕微鏡技術でとらえられた驚異の体内映像と、がんを早期に発見する画期的な検診方法や、がんの再発を防ぐ新たな治療方法などの最前線を紹介しながら、シリーズの見どころを伝える。



【番組MC】タモリ 山中伸弥さん

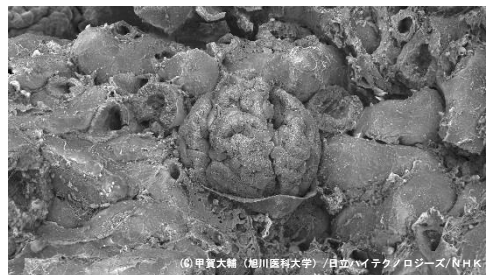
※タモリさんは「驚異の小宇宙 人体」
(平成元年6月・9月放送)でもMCを担当
山中さんは「人体 ミクロの大冒険」
(平成26年3月・4月放送)に出演



●第1集 “腎臓”が寿命を決める

10月1日(日) 午後9:00~9:49 (総合テレビ)

シリーズ「人体」第1集の主役は「腎臓」だ。主に“尿を作る臓器”などとしか考えられず、目立たぬ存在とさえ言われる腎臓。実は今、世界中の研究者たちが競うようにしてそのパワーの解明に乗り出している。浮かび上がってきたのは、腎臓が体中に情報を発信しながら、さまざまな臓器の働きをコントロールしているという驚きの姿だった。



そんな腎臓のパワーを操れば、脳卒中や心筋梗塞の原因となる重症の高血圧を一挙に改善。多臓器不全の患者がみるみる改善するという驚きの成果が報告され始めている。さらに、なんと「健康長寿のカギ」となる「ある物質」を、腎臓が調整していることまで明らかになってきている。



世界初となる3D電子顕微鏡や、8K顕微鏡ライブイメージングによって撮影されたミクロの映像、そして、フル4Kのコンピューターグラフィックスを交えながら、腎臓の驚異的なパワーに迫っていく。

【今後のラインナップ】

- 第2集 “脂肪と筋肉”の会話がメタボを治す (11月5日放送)
- 第3集 発見!“骨”が若さを呼び覚ます (12月3日放送)
- 第4集 アレルギーのカギは“腸”にあり (1月7日放送)
- 第5集 徹底解剖! ひらめく“脳”の秘密 (2月4日放送)
- 第6集 生命誕生・あなたを生んだミクロの会話 (3月18日放送)
- 第7集 人体は謎に満ちている (3月25日放送)

※タイトルはいずれも仮題

【番組特設サイト】

<http://www.nhk.or.jp/kenko/jintai/>

特別展「人体—神秘への挑戦—」

会場：国立科学博物館（東京・上野公園）

会期：平成30年3月13日（火）～6月17日（日）